

令和3年度 地区・公民館役員



地区長 神谷 勉 (中西組)
 地区長代理 早川 嘉彦 (半崎組)
 地区会計 石部 生志 (中浜組)
 公民館長 岡本 高弘 (上組)
 公民館主事 山中 和裕 (大久屋組)
 公民館会計 神谷 恒治 (城前組)
 女性の会 会長 舟越 聖子 (中浜組)
 子供会 会長 岡本 克彦 (下組)
 みのり会 東部会長 塚崎 和俊 (前川組)
 みのり会 西部会長 三井 正春 (半崎組)
 八王子神社 総代長 荒川 博光 (絵下城組)
 泉田消防団 分団長 澤田 亮 (中西組)

～皆さま、一年間よろしくお願ひいたします～



21年4月1日
 泉田地区広報
 発行委員会
 発行責任者
 泉田地区長 神谷 勉
 泉田公民館長 岡本 高弘

泉田地区自治会	
会計監査	関口 恒夫
会計監査	加藤 泉
顧問	外山 鉦一
女性の会	
副会長	原田 和子
会計	深谷 ひろみ
子供会	
副会長	岡部 雅美
会計	石原 功子
みのり会 東部	
副会長	岡本 重治
副会長	神谷 恵子
会計	都築 幸雄
みのり会 西部	
副会長	関口 恒夫
副会長	村本 眞弓
会計	矢田 悦裕
泉田消防団(15分団)	
副分団長	田村 大
部長	神谷 匠太郎

八王子神社	
氏子会会長	神谷 勉
副会長	岡本 高弘
顧問	外山 鉦一
神楽会長	酒井 陽次
副総代長	都築 幸雄
会計	五代 美佳
会計補	三ツ石 ぶく美
神饌長	外山 貴浩
神饌補	藤井 博康
泉田自主防災会	
会長	岡本 重治
副会長	塚崎 和俊
副会長	神谷 勉
顧問	外山 鉦一
顧問	黒田 節男
防犯パトロール隊	
隊長	早川 利光
副隊長	神谷 勉
副隊長	岡本 高弘
事務長	関口 恒夫
会計	石部 生志

民生委員・児童委員	
委員	小林 正典
委員	明石 リツ子
委員	越間 幸子
委員	岡本 好子
委員	神谷 正行
委員	佐野 眞澄
ボランティアいずみの会会長	小林 正典
泉田小唄保存会会長	加藤 泉
ひまわりの会(民踊)	加藤 澄子
泉田環境保全会代表	岡本 博和
泉睦会会長	神谷 芳磨
ちょボラいずみだ	神谷 芳磨
富士松南小学校評議員	岡本 清
雁が音中学校評議員	関口 恒夫
保護司	津田 節代
青少年補導員	塚崎 和俊
更生保護女性会会長	佐野 眞澄
更生保護女性会班長	矢田 浩子
刈谷市スポーツ推進員	小室 政広
サッカー指導者	神谷 鈴治
保健推進員代表	加藤 喜代美
赤十字奉仕団代表	矢田 登美子

泉田地区にある施設の機能を知る！「水害から泉田町を守る発杭川排水機場」

発杭川は水源を刈谷市井ヶ谷町に発し、泉田町地内で逢妻川に合流する、全長7.0kmの2級河川です。発杭川の増水による浸水被害を最小限にとどめるために、発杭川排水機場と農業用今川排水機場が連動して排水にあたります。

- ①水位計が2.3mを超えると排水機場操作人に自動で電話が入ります。
- ②操作人は担当排水機場へ出勤してポンプ運転の準備をします。
- ③水位計が2.5mを超えると今川排水機場の操作人は発杭川の水門を閉めます。
- ④水門の閉鎖が確認されたら、発杭川排水機場と今川排水機場が連動して、境川に排水します。



発杭川の水の流れ



泉田環境保全会の活動

代表 岡本博和さん

泉田環境保全会は、農道や水路の草刈り、水路の泥上げ、農道やパイプライン等の農業用施設の補修など、農地・水路・農道等の地域資源の保管理を行っています。農林水産省の多面的機能支払交付金を活用しながら、農業者を中心に活動しており、活動を開始して今年で14年目を迎えます。幹線排水路の清掃作業や河川愛護活動等、地域活動にも積極的に参加し、地域住民との交流を大切に活動しています。

また、毎年割田の休耕田を活用し、コスモスや菜の花を植えることで、地域の特色ある景観と憩いの場を形成しています。特にコスモス畑については、子ども会と連携し、写生大会を開催しており、毎年100名を超える参加者が集まり大盛況となっています。



泉田地区自治会 年間行事予定

- 5月 ごみ散乱防止(23日)
- 7月 河川愛護運動(11日)
- 8月 盆踊り(12・13日)
- 9月 敬老会(19日) 町内側溝清掃(26日)
- 10月 住民の集い秋祭り(10日) 東部防災訓練(17日)
- 11月 ごみ散乱防止(7日) 中部防災訓練(14日) 文化展(28日)
- 12月 西部防災訓練(12日) 住民の集いゆく年くる年(31日)
- 1月 芸能音楽発表会(23日)
- 2月 ごみ散乱防止(6日)

泉田自治会 定例月行事

- 第1・3土曜日 資源ごみ回収
- 第1日曜日 泉田小唄保存会
- 第3木曜日 子育て支援
- 毎水曜日 班別防犯パトロール
- 第4日曜日 一斉防犯パトロール



感染症対策の基本は、風邪や季節性インフルエンザと同様に「手洗い・うがい」「マスクの着用」「ソーシャルディスタンスを保つ」です。発熱や風邪の症状がある場合は、外出を控えましょう。

愛知県内で、住宅を対象とした侵入盗の件数は、刈谷市がワースト上位に！泉田町でも連続して発生！少しのお出掛けでも必ず「施錠」を！防犯の四原則は「時間」「光」「音」「地域」です！

おらが組自慢 池之浦組の酒井陽次さん！！



今回のおらが組の自慢は、尺八の大師範であられる「酒井陽次さん」の登場です。

小さい頃から音の出るものに興味を持っていたという酒井さんは、ハーモニカや縦笛などの練習がとて楽しく、暇さえあればずっと吹いていたそうです。高校ではブラスバンド部で小太鼓を担当し、大学に入るとまずジャズバンドに所属されました。その後尺八と出会い、その奥深い音色の魅力にとりつかれ、大学の尺八クラブに入部し都山流流祖直門の加藤名山に師事、それ以来現在に至るまで60年近く尺八一筋に打ち込んでこられました。尺八とは竹で作られた管楽器で、長さが一尺八寸(約54cm)あることから、その名がつけられたとされます。吹けばすぐに音が鳴る構造ではなく、また吹き方次第で様々な音色になるので、思い通りの音が出せた時の喜びは一塩だったそうです。「好きこそ物の上手なれ」とは、このことを言う

のでしよう。酒井さんはめきめきと上達され、順調に準師範、師範と、階級を上げていきました。

そんな酒井さんは、尺八を初めて17年経った30代半ばに、会社勤めをする傍ら「揚山会」を主宰し、ご自宅を教室を開かれました。個人の活動としては、38才で大師範となり、40を越えず、愛知県支部本曲コンクールで2年連続入賞されています。

酒井さんのご活躍は個人的なものに収まらず、社会にも広がっていきました。自身の教室で多くの門人を育成し、昭和53年(34才)より刈谷文化協会尺八部に入部され、部の会計から始まり尺八部部長等、文化協会芸能部門の部門長等、芸能発表会の実行委員長など数々の役職に就かれ、文化協会の運営や発展に貢献し、現在は会長としてご活躍中です。

「海外でも演奏してきましたよ」と酒井さん。カナダ・ミササガ市との姉妹都市提携25周年記念式典では、ミササガ市長をはじめとする市民の皆様の前で、日本文化の紹介として尺八を披露されました。ホームステイ先のご家庭での

ホームパーティーでも演奏し現地の方に喜ばれたそうです。

酒井さんの活動は、刈谷市内に留まらず、碧南市や高浜市の文化協会にも籍を置き、様々な行事に参加されています。また、我々が泉田町においても、公民館で敬老会の演奏をされたり、八王子神社では神楽会会長を務め「尺八奉納」「譜面の収集」などを手掛けられ多岐にわたってご活躍です。

77才の今尚、自身の技術向上に余念がなく、また尺八やお神楽の文化継承を憂い、大忙しの酒井さん。この魅力を一人でも多くの方に知ってもらいたいと願って止みません。興味のある方は、一度酒井さんを訪ねてみては如何でしょうか。

この度、令和3年度公民館館長を務めることとなりました。よろしくお願いいたします。

昨年、農業や商店街の衰退が、地域活動そのものにも影響を与えているように感じます。私は、地域のコミュニティの活性化を目指し、公民館所属団体、市民館利用団体等の活動に積極的にご参加いただき、住民相互の親睦を図ることで、地域に住む皆様同士の信頼を深めていきたくと考えています。

人と接することで、人の温かさを



みり会結成50周年記念式典での演奏の一コマ

祝！！偉業8連覇達成！！ 半崎組 三浦 昂さん DAKAR RALLY 2021(ダカールラリー2021)

毎度お馴染みになりました「ダカールラリーの三浦さん」です。今年もやりました、8連覇達成です！

今年の三浦さんは、昨年までとは違い「エースドライバー」としての出場でした。昨年まで市販車部門で7年間勝ち続けています。三浦さんが、エースドライバーに任命されたということは「勝ち続ける」使命を背負ったということです。そんなプレッシャーの中で、三浦さんは総走行距離7,941km(内、競技区間4,577km)を走り抜いて、8度目の市販車部門優勝を勝ち取られました。

そんな三浦さんですが、ラリー後のインタビューで「もっと走りたかったです、まだ全然元気ですもん」と逸材ぶりを披露されています。「今回は難しそうな砂丘が出てくるとどうやって越えていこうかな」とワクワク感の方が強くて、ポジティブに走れました。それにクルマが応えてくれるのを感じながら走れました」と…。スゴイ！時流に乗ってる感がしますね！

今年新型ウィルスの拡大もあって、海外での走行テストができず、クルマに乗れる機会が少なかった。今回のラリーは、ただただ、純粋に走

れる機会があることがうれしかったそうです。このような状況での偉業、感無量な思いでしょう。

三浦さんからのメッセージ。「泉田町の皆さん！応援ありがとうございます！8連覇を達成できました！これからも声援よろしくお願いします！」と。お体に気をつけてご活躍を祈念しております。



泉田の歴史2 一里山町の密蔵院 高畑組 山田 孝さん 寄稿

一里山町にある密蔵院は、三河三弘法三番霊場として、多くの人でにぎわう寺です。この寺は、真言宗の寺でしたが、正徳4年(1714)に臨済宗に変わりました。そして、この寺はかつて泉田にあったといわれています。この寺から少し下がったところに東海道の一里塚がありました。この一里塚の場所について、江戸幕府の道中奉行は、京都に向かって左の塚は一ツ木村、右の塚は泉田村地内にあると書いています。つまり、密蔵院のあるあたりは、江戸時代の終わりごろまで泉田村だったのです。



おらが町の組長 皆さまの組の組長さんです。一年間、よろしくお願いたします！！

 組長 酒井 淳	 組長 岡本 勝英	 組長 森屋 鉦悦	 組長 岡田 善充	 組長 岡本 安弘
 組長 池田 利樹	 組長 城内 秀世	 組長 神谷 佳宏	 組長 田中 基喜	 組長 横山 稔洋
 組長 二宮 正義	 組長 都築 邦裕	 組長 矢田 栄	 組長 矢田 伸次	 組長 深谷 範久

令和3年度の地区長を務めさせていただきますこととなり、責任の重さをひしひしと感じています。昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため、数多くの行事が中止を余儀なくされ、残念な思いでいっぱいです。今年も、マスクの着用、手洗いの励行、3密回避など新しい生活様式が求められると思いますが、人と人とのつながりはとても大切であると考えています。安心・安全の町づくりの基礎となる防犯・防災にあつては、人と人との

つながりから生まれる、隣近所の絆、地域の絆が大きな力を発揮します。コロナ禍の中にあつても、諸先輩方のご努力によって受け継がれてきた地域のつながりを培っていく諸活動を、新しい生活様式に留意しながら受け継いでいきたいと思います。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



平成29年盆踊り会場にて

令和3年度 泉田地区重点実施項目

- 安心・安全の町づくり
 - 防犯パトロール隊と自主防災会が支える安心・安全な泉田地区
- あいさつ運動の促進
 - 絆づくりはあいさつから
- 子育て支援の充実
 - 子育て中のパパ・ママの応援活動
- 子どもと高齢者の見守りの連携強化
 - 子どもと高齢者への気配り

毎月第四日曜日！「ふれあい泉田朝市」が八王子神社で開催されています。採れたての季節の野菜や手芸品の販売、カフェもあり毎月大盛況です。気軽な気持ちで遊びにいかれてもいいかも。

新年度！びかびかの新入生を見かけることも多くなります。子どもを交通事故から守るためには、大人である皆さんがお手本となり、交通ルールをよく理解させることが大切です。交通事故撲滅を！